



# NIHON UNIVERSITY GRADUATE SCHOOL OF DENTISTRY AT MATSUDO

2024

令和6年度

日本大学大学院  
松戸歯学研究科  
募集要項  
博士課程  
(一般・社会人)

## 【松戸歯学研究科】

昭和52年4月に開設された日本大学大学院松戸歯学研究科は、優れた専門的能力、幅広い研究能力、そして豊かな創造性を養い、未来の歯科医学を担う指導者を育てることを目的としています。標準修業年限は4年で、現在、発育発達全身疾患学系、口腔病態制御学系、組織細胞再生学系、先端材料修復学系、口腔顎脳再建学系、病態診断検査学系の6つの学系のもと23の専攻学科目が開設されています。

また、大学院生・教職員を対象に、国内外の著名な研究者を招いて特別講義を開催しているほか、大学院海外派遣奨学生制度も実施しています。

### (教育研究理念)

自主創造の能力を養い、高い倫理観と省察力を有し、豊かな専門知識と問題解決能力に基づく研究、教育、臨床を通して、生涯に渡り人類の福祉と健康に貢献する人材を育成します。

### (3つのポリシー)

#### 1 ディプロマ・ポリシー (学位授与の方針, DP)

松戸歯学研究科は、日本大学の教育理念である「自主創造」を構成する「自ら学ぶ」、「自ら考える」及び「自ら道をひらく」能力を遺憾なく発揮し、松戸歯学研究科の教育研究理念に基づいた履修区分にある授業科目をすべて修得して博士論文の審査および最終試験に合格し、以下の到達目標に達した者に博士(歯学)の学位を授与する。

#### <自ら学ぶ>

- ・豊かな知識・教養に基づく高い倫理観  
DP1. 研究に携わる者としての倫理に基づき、歯科医学を含む自然科学に関する諸課題の解決を通じて社会に貢献できる。
- ・世界の現状を理解し、説明する力  
DP2. 国際社会における歯科医学を含む自然科学の現状と課題を理解し、最先端の課題に取り組むことができる。

#### <自ら考える>

- ・論理的・批判的思考力  
DP3. 歯科医学を含む自然科学の諸課題の探求と解決に論理的かつ批判的な思考を以て取り組み、独創的な研究を行うことができる。
- ・問題発見・解決力  
DP4. 自ら発見した課題に対して、歯科医学を含む自然科学の知識・技術を応用し、実験・調査に基づく解決に自立して取り組むことができる。

#### <自ら道をひらく>

- ・挑戦力  
DP5. 歯科医学の研究者、教育者、臨床家として進んで新しいことに挑戦し、自らの道を切り拓くことができる。
- ・コミュニケーション力  
DP6. 歯科医学を含む自然科学の課題の探求と、解決・発信に必要なコミュニケーション力があり、かつ有効に運用できる。
- ・リーダーシップ・協働力  
DP7. 歯科医学を含む自然科学の課題の探求と解決に貢献するために他分野の研究者や他職種従事者と連携、協働かつ支援することができる。
- ・省察力  
DP8. 生涯にわたり謙虚に自己を見つめるとともに自己分析を欠かさず、歯科医学の研究者、教育者、臨床家として社会に貢献できるよう資質の向上に常に努める

ことができる。

## 2 カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針，CP）

松戸歯学研究科のディプロマ・ポリシーに示す能力を所定の年限で修得するために必要な学修領域として、専攻学科目、共通科目、歯学特別演習の各履修区分で構成される体系的なカリキュラムを配置し、以下の方針に基づいた教育プログラムを実践する。また、各履修区分の学修方法、学修過程、学修成果の評価の方法、評価基準をシラバスに明示し、学生に周知する。学修成果の評価に関しては、授業形態に即し、適正かつ厳格に実施する。

### <自ら学ぶ>

#### ・豊かな知識・教養に基づく高い倫理観

CP1. 専攻学科目、共通科目、歯学特別演習の学修を通じて、歯科医学を含む自然科学に関する理解を深め、歯科医学の研究者、教育者、臨床家としての基礎となるプロフェッショナリズムを身につける。

#### ・世界の現状を理解し、説明する力

CP2. 専攻学科目、共通科目、歯学特別演習の学修における国内外の研究者、教育者、臨床家との交流・協働を通じて歯科医学を含む自然科学の課題を深く理解し、国際社会で活躍できる実践的な能力を養う。

### <自ら考える>

#### ・論理的・批判的思考力

CP3. 専攻学科目、共通科目、歯学特別演習の学修を通じて、論理的思考力を養い、自ら学ぶ学修態度によって専門的な知識を修得する能力を向上させる。

#### ・問題発見・解決力

CP4. 専攻学科目、共通科目、歯学特別演習の学修を通じて、研究マインドに必要な探究心と問題解決能力を身につける。

### <自ら道をひらく>

#### ・挑戦力

CP5. 専攻学科目、歯学特別演習の学修を通じて、歯科医学の研究者、教育者、臨床家として進んで新しいことに挑戦し、自らの道を切り拓くために必要な実験・調査の技術とコミュニケーション能力を養う。

#### ・コミュニケーション力

CP6. 専攻学科目、共通科目、歯学特別演習の学修を通じて、円満で建設的な対人関係を構築できる優れた人格を備え、自らの意見や成果を社会に発信する力を持った歯科医学の研究者、教育者、臨床家を育成する。

#### ・リーダーシップ・協働力

CP7. 専攻学科目、共通科目、歯学特別演習の学修を通じて、他分野の研究者や他職種従事者との連携・協働により視野を広げ、社会に貢献する能力を養う。

#### ・省察力

CP8. 専攻学科目、共通科目、歯学特別演習の学修を通じて、常に振り返りを行いながら自己の向上を図る必要性を理解し、歯科医学の研究者、教育者、臨床家として生涯にわたり資質の向上に常に努める姿勢を身につける。

## 3 アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針，AP）

松戸歯学研究科の教育研究理念・目標に合致した人を選抜するために、専攻学科目に関する基礎的学力と論理的思考力、コミュニケーション能力に関する試験を実施する。歯科医学を含む自然科学の様々な問題に対する科学的アプローチによる解決能力を持ち、最先端の研究成果からの情報を歯科医療現場にフィードバックし、口腔疾患の診断、治療、予防に役立てることができる臨床家、未来の歯科医学教育を担う教育者および世界をリードする研究者としての素質を総合的に評価し、以下の資質を持つ人を受け入れる。

- AP1. 臨床家として歯科医学現場をリードし、社会に貢献したいという目的意識を有している人。
- AP2. 歯科医学分野の教育者、研究者として社会に貢献したいという目的意識を有している人。
- AP3. 歯科医学および生命科学に関する高度な知識と実行力を持ち、真理への探究心を有している人。
- AP4. 国際的な視野を持ち、世界的に活躍したい意欲を有している人。

#### ◆専攻学科目

##### <発育発達全身疾患学系>

小児歯科学                  歯科矯正学                  障害者歯科学  
 歯科麻酔学                  医科病態学

##### <口腔病態制御学系>

歯周治療学                  生化学・分子生物学                  微生物学・免疫学  
 薬理学・歯科薬理学                  衛生学

##### <組織細胞再生学系>

組織・発生学                  生理学                  歯内療法学

##### <先端材料修復学系>

歯科生体材料学                  保存修復学

##### <口腔顎顔再建学系>

有床義歯補綴学                  顎機能・冠橋義歯補綴学                  解剖学  
 顎顔面・口腔外科学

##### <病態診断検査学系>

歯科臨床検査医学                  放射線学                  口腔診断学                  口腔病理学

※ 専攻学科目は変更となる場合がありますので、必ず出願前に指導教授へ確認してください。

#### ◆履修方法及び学位授与

博士課程は、所定の年限在学し、専攻学科目等について30単位以上を修得、必要な研究指導を受け、博士論文の審査及び最終試験に合格した者に博士(歯学)の学位を授与する。

ただし、優れた業績を上げた者については、大学院に3年以上在学すれば足りるものとする。

## ◆出願資格

### ◇ 共通

- ① 大学における医学，歯学又は修業年限6年の獣医学及び薬学を履修する課程を卒業した者又は令和6年3月までに卒業見込みの者。
- ② 外国において学校教育における18年の課程（最終の課程は医学，歯学，獣医学又は薬学）を修了した者又は令和6年3月までに修了見込みの者。
- ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における18年の課程（最終の課程は医学，歯学，獣医学または薬学）を修了した者又は令和6年3月までに修了見込みの者。
- ④ わが国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における18年の課程〈最終の課程は医学，歯学，獣医学又は薬学〉を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者。
- ⑤ 外国の大学等において，修業年限が5年以上である課程（医学，歯学，獣医学又は薬学）を修了することにより，学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和6年3月31日までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者。
- ⑥ 文部科学大臣の指定した者。
- ⑦ 大学の医学を履修する課程，歯学を履修する課程，獣医学を履修する課程又は薬学を履修する課程に4年以上在籍した者（これに準ずるものとして文部科学大臣が定める者を含む）であって，本大学の定める単位を優れた成績をもって修得したと認められた者。
- ⑧ 本大学院において，個別の入学資格審査により，大学（医学，歯学，修業年限6年の獣医学及び薬学を履修する課程）を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で，令和6年3月31日までに24歳に達する者。
- ⑨ その他本研究科が特に認めた者。

### ◇ 社会人

官公庁，研究所，病院，歯科医院等にすでに勤務し，勤務成績が優秀であり，入学後もその職を有する者，又は令和6年5月1日までに勤務予定の者。  
歯科医師臨床研修医制度における臨床研修歯科医は含まない。

### 〔留意事項〕

- (1) 出願前に必ず志望分野の教員と面談し，研究内容等について相談すること。
- (2) 出願資格②～⑨で出願する者は，あらかじめ本研究科（教務課）まで問い合わせること。
- (3) 専攻学科目によっては歯科医師国家試験の合格が必要条件となるので，本研究科（教員または教務課）まで問い合わせること。

## ◆出願手続及び出願方法

### (1) 出願書類

#### ◇ 共通

- ① 大学院入学志願票（本学所定の用紙。提出の際は「研究科使用欄」に指導教授の署名・捺印が記載されていること）
- ② 成績証明書（出身大学で作成し厳封されたもの）
- ③ 卒業証明書又は卒業見込証明書
- ④ 研究計画書（本学所定の用紙。関心をもつ分野，研究計画，将来の目標等を記載したもの）
- ⑤ 受験票送付用封筒（市販の長3封筒に本学指定の宛名ラベルを貼付，住所・氏名等を明記，切手不要）
- ⑥ 出願要件の②～⑨で出願する者は，上記書類の他に次の書類を提出してください。
  - (1) 経歴書（本学所定の用紙）

- (2) 自己推薦書（本学所定の用紙）
  - (3) その他本大学院が個別に提出を指示した書類
- ※ 各書類とも受験番号欄の記入は不要

◇ 社会人（共通書類に加え）

- ① 経歴書（本学所定の用紙）
- ② 勤務先の承諾書（本学所定の用紙）
- ③ 勤務先等の所属長の推薦書（任意様式）

(2) 入学検定料

40,000円

上記の金額をゆうちょ銀行で普通為替証書にしてください。（同証書の受取人欄等は記入しないでください）

(3) 出願方法

出願締切日までに教務課窓口へ持参，もしくは郵送にて提出してください。

（窓口受付〔月～金〕9：00～17：00〔土〕9：00～12：00）

郵送する場合は，前記（1）・（2）の出願書類及び入学検定料を角2封筒（本学所定の出願用宛名ラベルを貼付）に一括同封して，本学部の入試係に簡易書留郵便で送付し，受験票の交付を受けてください。

一度提出された出願書類及び入学検定料は，どのような理由があっても返還しません。

◆入学志願票記入上の注意

記入は万年筆かボールペン（黒）を使用し，楷書で丁寧に，間違いのないようにしてください。

- ① 年齢は令和6年4月1日現在で記入してください。
- ② 写真は最近3か月以内に撮影したもので，上半身脱帽，正面で背景のない縦4cm×横3cmのものを貼ってください。（写真のウラに氏名を記入すること）
- ③ 学歴は大学卒業又は卒業見込の者は大学欄に，大学院博士前期課程（修士課程）修了又は修了見込の者は大学院欄にそれぞれ記入してください。
- ④ 外国籍の者が通称名を用いる場合には，住民票に記載されている通称名に限ります。
- ⑤ 出願後，記載事項の変更は認めません。

◆入学手続

- ① 合格者は，合格発表の翌日から指定された期限までに，入学時納入金を納め，入学手続を完了してください。
- ② 入学手続完了後（入学時納入金を全額納入した後）に，やむを得ない理由によって本学への入学を辞退する場合は，電話により令和6年3月30日（土）17時までに本研究科の入試係へ申し出てください。

申し出を受理しますと「入学辞退願」を本学から送付いたしますので，必要事項を記入の上，既送の「入学許可書」と併せて速やかに返送してください。

入学辞退の手続き終了後，入学金を除く入学時納入金（諸会費等を含む）を返還いたします。ただし，いったん提出された入学手続書類及び入学金は返還いたしません。

なお，令和6年4月1日（月）以降に申し出があった場合は，本学に学籍が生じておりますので，入学手続書類及び入学金を含む入学時納入金は返還いたしません。（損害保険については，約款の定めるところによる。）

- 《注意》
- (1) 入学辞退の申し出受理に際しては，直接本人の意思確認をさせていただきます。
  - (2) 入学辞退の申し出を，本学が受理した後の辞退の取り消しは認めません。
  - (3) 「入学辞退願」が提出されない場合，入学金を除く入学時納入金の返還手続きができませんので，必ず提出してください。



③ その他、詳細は合格後配布される入学手続要項を参照してください。

### ◆出願書類の送付先及び試験場

日本大学大学院松戸歯学研究科 入試係 047-360-9339  
〒271-8587 千葉県松戸市栄町西2-870-1

- JR常磐線・東京メトロ千代田線・新京成線：  
「松戸」駅西口（バス乗場2番）からバスで20分、「日大歯科病院」下車
- つくばエクスプレス・JR武蔵野線：  
「南流山」駅北口バス乗場からバスで20分、「日大歯科病院」下車、もしくは  
「日大病院入口」下車徒歩5分

### ◆入試日程等

区分	募集人員	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間
第1期	10名	令和5年 8月21日（月） ～9月1日（金）	令和5年 9月9日（土）	令和5年 9月20日（水）	令和5年 9月21日（木） ～10月13日（金）
第2期	20名	令和6年 1月22日（月） ～2月2日（金）	令和6年 2月17日（土）	令和6年 2月28日（水）	令和6年 2月29日（木） ～3月11日（月）

### ◆試験科目・時間

区分	試験科目	時間
第1期	学力検査 （専門科目）	午前10時～午前10時50分
第2期	面接 （一般面接及び専門面接）	午前11時～

### ◆入学者納入金（一般・社会人）

入学者の納入金（初年度納入金）

	入学時納入金（前学期分）		後学期
	学内者	学外者	
入 学 金	—	200,000 円	
授 業 料	350,000 円	350,000 円	350,000 円
施 設 設 備 資 金	—	500,000 円	—
校友会準会員会費	10,000 円	10,000 円	—
計	360,000 円	1,060,000 円	350,000 円

2年目以降の年間納入金

	前学期	後学期
授業料	350,000 円	350,000 円
校友会準会員会費	10,000 円	—
計	360,000 円	350,000 円

（備考）1 表中に記載の（学内者）は、日本大学出身者をいう。

2 表中の納入金以外に、修了年度に正会員会費初年度分を1万円納入。

### 【個人情報の取扱いについて】

日本大学では、「日本大学における個人情報の取扱いに関するガイドライン」及び「日本大学個人情報取扱規程」に基づいて、個人情報を適切に取り扱ってまいります。

出願書類に御記入いただきました志願者の氏名・住所等の個人情報は、入学試験の出願受付、実施、合格発表、さらには入学に至る一連の手續と、日本大学で学生生活を始めるに当たって必要となる書類・お知らせ等の送付及び入学者データの統計処理のために使用いたします。

なお、日本大学はこれらの業務の一部を業者に委託する場合があります。この場合、日本大学及び当該業務の委託を受けた業者は、上記利用目的の達成に必要な範囲を超えて志願者の個人情報を利用することはありません。

日本大学大学院 松戸歯学研究科  
千葉県松戸市栄町西2-870-1  
電話 047-360-9206 (ダイヤル)